

「自立支援介護・パワーリハ学」執筆要領

1. 原稿の枚数は、図表、文献、和文・英文を含めて、
 - 1) 原著（研究）論文ならびに実践研究は、400 字詰め換算 40 枚以内（刷上り 8 から 10 頁以内）
 - 2) 実践報告、事例研究、総説は同 20 枚以内（刷上り 4 から 6 頁以内）
 - 3) 短報は、同 15 枚以内（刷上り 4 頁以内）
2. 原稿の体裁は、
 - 1) 1 枚目に、①表題（英文表題併記）、②著者名（ローマ字併記、連名の場合は全員）、
③本誌に掲載する所属（英文表記併記）、④本誌に掲載する住所
 - 2) 2 枚目に、無記名で、⑤和文表題、⑥和文抄録、⑦和文キーワード
 - 3) 3 枚目から、⑧本文、⑨引用文献、⑩参考文献、⑪図、表、写真とします。
本文頁には、頁下中央に、必ず頁番号を印字してください。
また、英文論文の場合には、2 枚目について、英文表題、英文抄録、英文キーワードおよび和文表題、和文抄録、和文キーワードを併記して投稿してください。
なお、実践報告、事例研究、総説、短報の場合も、英文表題は英文目次用として必要となることから、可能な限り記してください。
3. 和文抄録は、400 字以内、キーワードは 5 語以内とします。
4. 原稿枚数を計算する際、図表は便宜上、一律、1 点 400 字としてください。
5. 原稿は、新かなづかい、常用漢字にてお書きください。
6. 外国の地名・人名・物件名などは、原語のまま用いることを原則としますが、日本語化しているものについてはカタカナで表記してください。
(例) ケア
7. 専門用語は可能な限り日本語表記とし、初出箇所にカッコでその欧文を記入してください。略語を使用する際は、初出箇所に正式名称を記載し、カッコ内にその略語を挿入してください。
8. 度量衡の単位は、国際単位系に準拠してください。
9. 脚注は原則として認めません。
10. 引用文献は、日本語、外国語を問わず引用順に番号をつけて記載してください。また、本文中の引用箇所に肩番号 1) 2) 3)・・・を付してください。
11. 文献の表記については、次のとおり記述してください。
 - a) 雑誌の表記に当たっては以下のとおりとしますが、通巻頁を用いる雑誌では、号数の記載は必須ではありません。
著者名（4 名以上の場合は 3 名まで記載し、その他は“ほか”あるいは“et al”とする）：表題. 雑誌名, 巻（号）：頁一頁（発行西暦年）.
雑誌名は、正式名称を記入してください。
(例) 日本太郎, 東京次郎, 新宿三郎ほか：高齢者の排泄自立支援. 自立支援介護学 1, (1) : 25-32 (2006).
 - b) 単行本の場合
著者名：書名. 版数, 発行所, 発行西暦年.
(例) 日本太郎：認知症のケア. 第 2 版, 年友企画株式会社, 2005.
12. 図（写真）、表は説明をつけ、挿入箇所を原稿に指示してください。
図表タイトル及び説明等は、以下の順としてください。
 - 1) 図の場合：図版の下に、図の表題（タイトル）、図の説明、出典等
 - 2) 表の場合：表版の上に、表の表題（タイトル）、表の説明、出典等
出典は、著作権等の関係からオリジナルの場合を除き必ず明記してください。

13. 白黒写真は、手札サイズ（8×10 cm）以上の紙焼きとしてください。
14. 写真に文字、矢印などを記入する際には、トレーシングペーパーをかけた上から明記してください。
15. 原色刷りを希望される際には、カラースライドをお送りください。ただし、カラー製版・印刷代は投稿者の実費負担となります。
16. 投稿論文の査読は、著者名等をブラインドに行っています。文献等の標記の際には、本人の著であっても、「著者」「拙著」とはせず、著者名で表記してください。
17. 掲載にあたっては本誌編集方針に則って、漢字・平仮名表記など、多少の原稿整理をいたします。

改訂日：平成30年4月5日